

【議事概要】 第 27 回那覇市危機管理対策本部会議（新型コロナウイルス感染症）

| | |
|-----|---|
| 会議名 | 第 27 回 那覇市危機管理対策本部会議（新型コロナウイルス感染症） |
| 日時 | 令和 3 年 5 月 25 日（火） 午後 13 時 00 分 ～午後 14 時 00 分 |
| 場所 | 本庁舎 4 階 議会会議室 |

【議事概要】

本部長（城間市長）コメント

沖縄県では、新型コロナの新規陽性者数が今まで経験したことがない勢いで拡大している状況であります。現在、県下には、国による 2 度目の「緊急事態宣言」が発令されており、これまで以上に危機感を持った対応が強く求められているものと認識しております。

本市では、去る 22 日（土）、23 日（日）の両日には、いよいよ高齢者のワクチン集団接種を行い、切り札ともいえる、新たな対策の一步を踏み出しました。今後、段階的に、接種機会の拡大を図りながら、一日も早く、市民の皆様のワクチン接種が完了するよう努めて参りたいと考えております。

さて、感染状況が急速に悪化する中、最前線で対峙する保健所業務が大変、逼迫しております。これまで、各部からの職員動員により事務を処理してきましたが、感染者の急増を受け、現状では対処できないほど事態が切迫しております。本日の会議では、今年度の本市の最重要課題は、新型コロナウイルス感染症対策、とりわけ、積極的疫学調査にあたる保健所業務の維持、ワクチン接種の確実な実施、ということを確認しつつ、全庁的な支援体制の在り方に調整を図って参ります。

最後に、改めまして、市民、県民の皆様におかれましては、感染拡大防止に向け、引き続きご協力をお願いいたします。

| 番号 | 案件名 | 対処方針等 |
|----|-----------------------------|--|
| 1 | 県内（市内）の感染状況について | <p>【保健所長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 沖縄県の感染者数は、第20週（令和3年5月17日～23日）が1222人とこれまでの数字を大きく上回る感染者が確認されており、那覇市においては417名と過去最多となっている。 ・ 第4波としてゴールデンウィーク後に爆発的に増えている。原因としては、若者を中心とした活動の活発化と変異株の影響と思われる。 ・ 沖縄県の感染者数の累計は15,081人と沖縄県の人口の1%を超えた。 ・ 那覇市の感染者数の累計は4,610人となっている。 |
| 2 | 緊急事態宣言を受けての積極的疫学調査等支援体制について | <p>【健康部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現在の体制では 1 日あたりの新規感染者数は約 40 名程度を想定しており、職員一人あたり 2 名の感染者の疫学調査を行う体制であったが、5 月は新規感染者が想定数を大きく上回り、非常に厳しい状態である。 ・ 現在の積極的疫学調査の班体制は 2 週間ごとに職員が交代するため、2 週間交代ではなく、中長期に渡って同じ職員が保健所に居続けられる体制を組んでいただきたい。 |

| | | |
|--|--|---|
| | | <ul style="list-style-type: none">・ 現在 22 名応援に入ってもらっているが、約 30 名程度までの増員をお願いしたい。 <p>【保健所長】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 毎回予想を大きく超える感染者が出てきているが、今後ワクチン接種が進むと、高齢者の死亡者数や高齢者施設でのクラスターが減ってくる。全体の感染者数はあまり減らないかもしれないが、医療機関や我々の負担が減る。そのため、ここを乗り切れば次の波はもう少し楽になると思うので、引き続きご協力よろしくお願いたします。 <p>【総務部】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 保健所から強い要望があるように、職員を固定的・安定的に配置するというを第一に考えていきたい。そのためには、思い切って止めるべき仕事は止めてその分人を確実に拠出するという思いを共有していきたい。・ 人員については、最終的に 50 名程度の増員が必要と考えている。 <p>【政策統括調整監】</p> <ul style="list-style-type: none">・ まずは疫学調査を最優先に考え、疫学調査に固定して拠出できる人員を総務部と調整を行っていく。・ 各部局においては、止められる仕事は止めるという考え方でぜひお願いしたい。 <p>【まちなみ共創部】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 業務の縮小について、職員や業務内容によっては、ローテーション等ある程度の配慮があれば業務の調整がやりやすくなる。 <p>【知念副市長】</p> <ul style="list-style-type: none">・ BCP は市の方針である。・ 各部の方々とは意見交換させていただきながら、業務を精査していきたい。・ コロナは最優先事項である。これは絶対に譲れるものではない。・ 那覇市の組織力が問われている。ここにすべての力を傾注していく。これは我々組織でしっかり対応していくという気持ちでやっていきますのでぜひご協力よろしくお願いたします。 <p>【久場副市長】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 今、我々はコロナに試されている。どれだけ我々の団結力が示せるかということだと思っている。・ 緊迫感をもって職員の拠出をお願いしたい。 |
|--|--|---|

| | | |
|----------|------------|---|
| <p>3</p> | <p>その他</p> | <p>【総務部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 公共施設の取り扱いについては県が発出している方針に乗っ取った対応を那覇市はしていく。 <p>【政策統括調整監】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 公共施設や貸会議室等の使用については、使用中止していただくようお願いするという考えている。 <p>【学校教育部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県の要請では、学校行事については延期や縮小となっており、緊急事態宣言下においては延期という形で考えている。学校にもその旨通知する予定である。 <p>【健康部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 5月22日、23日に、ともかぜ振興会館と協働プラザの2か所で第1回目のワクチン接種を行い、合計640名の接種が終わっている。 ・ 6月1日から行われるワクチン接種の予約受付が始まっている。現在の受付は6月1日から6月13日までの分である。 ・ 6月13日までの分として9,290名分あり、これは2回目接種の部分は除いている。 ・ 9,290の内、現在の予約状況が1066となっており、予約率は11.5%という状況である。 |
|----------|------------|---|